

柳原腎クリニック健腎会だより

<No.123号>

2022年2月

1. 永井昌平 会長あいさつ

柳原腎クリニック健腎会会員の皆様、新年あけましておめでとうございます。柳原腎クリニック健腎会の皆様にはお健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年中は新型コロナウイルスによる感染が蔓延し、私どもの健腎会活動も中止を余儀なくされ、不本意な1年でありました。ようやく昨年の10月頃からコロナの感染者が落ち着いてきたかと思われましたが、今年になり、オミクロン株といわれるコロナの感染が急拡大し、医療機関のひっ迫が心配されるところです。

日本透析医会や日本透析医学会などで作る合同委員会によりますと、人工透析を受けている患者で新型コロナに感染した人は今月の6日から13日までの1週間では全国で16人でしたが、14日から20日まででは107人、21日から27日までの1週間では190人と急増しています。このうち、21日から27日までの1週間で85人の感染が確認された東京都では、およそ100床ある専用の病床が今月25日ごろにすべて埋まり、28日現在で、入院できていない患者が十数人いるほか、神奈川県や大阪府などでも入院できないケースが出ているとしています。

新型コロナウイルスで重症化するリスクが高いといわれている人工透析を受けている患者の死亡率を関連する学会などが調べたところ、ワクチンを2回接種したあとでは3分の1に下がっていたものの、5%余りだったことがわかりました。

死亡したのはすべて高齢の患者で、オミクロン株の感染が急拡大する中、感染対策の徹底と早期の追加接種が重要だとしています。

日本透析医会などでつくる合同委員会は、人工透析を受けている患者で、今月13日までに新型コロナウイルスの感染が確認された2693人のデータを分析しました。それによりますと亡くなった人は少なくとも426人いて、全体の死亡率は15.8%と高くなっていました。

2回のワクチン接種のあと、2週間以上たってから感染した患者は230人いましたが、70代以上の12人が亡くなっていて、死亡率は5.2%だったとしています。一方、60代以下では、2回の接種を受けたあと感染して亡くなった人はいませんでした。

合同委員会はワクチン接種によって死亡率は3分の1以下になったとしていて、さらに効果を高めるため、早期に追加接種を受けることが望ましいとしています。

合同委員会の菊池勘委員長は「透析患者はワクチン接種で得られる抗体の量が少なく、2回接種しても死亡率は一般の人よりはかなり高い。オミクロン株が急拡大する中、感染対策の徹底や早期の追加接種が必要だ」と話しています。

今年こそ新型コロナ感染が収束して普通の日常の生活が戻ることを願うばかりです。そして柳原健腎会の交流を図る行事を実施したいと役員一同願っております。その節には、柳原健腎会の会員の皆様のご支援とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

令和4年1月吉日

柳原腎クリニック健腎会会長 永井 昌平



2.みなさん足をみていますか？

「こんにちは。足を見せてください」毎月ベッドサイドに伺ってみなさんの足を診ながら色々とお話をさせて頂いてます。みなさん、自分の足をみてますか？自分の足を触っていますか？靴擦れなどの小さい傷も、放っておくと足を切断するような大事になってしまう事があるんです！一日の終わりに自分の足を見て触って労ってくださいね。そして、「なんだかおかしいな？」と思ったら、是非スタッフに声を掛けてください。

1日1回、足をみましょう！

目でみて、手で触って確認しましょう

足の色はどんな色？

赤い？
紫いろ？
黒い？
茶色い？

足全体を両手で触って確認しよう

足が、がさがさ
乾燥してないかな？

指の間もよく見ましょう。
皮が剥けてない？血がでてない？
汁がでてないかな？

く・さ・い？？

POINT

- 見るタイミングを決めて習慣付けしましょう。
起床時や入浴時、寝る前など、靴下を履いていないタイミングがお勧めですよ。
- 自分で目視できない方は、ご家族にみてもらいましょう。
手鏡を使って見る方法もありますね。



透析日は入浴ができませんが、部分的に足を洗う事はできます。足に傷が無いようでしたら、足湯をするのも良いですね。その際には、お湯の温度にも気を付けて、熱すぎない様に40℃程度に。炭酸入浴剤を使用すると血行が促進されポカポカになります。足湯用のバケツや、食器洗い桶でも代用できます。しっかり泡立てて、泡で洗う様に。ナイロントオルでゴシゴシ洗うのはやめましょう。足の指の間も忘れずに。洗った後は必ず保湿剤を塗ってくださいね。



POINT

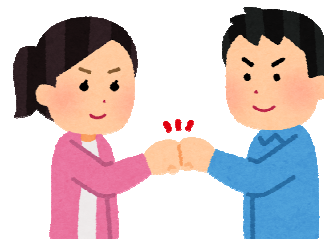
👉 洗ったあとは、水分をしっかり拭き取りましょう。

👉 指が変形している方は、指のあいだにガーゼなど挟んでおくと、指のあいだが蒸れずにすみますが、1日1回かならずガーゼは交換しましょう



3. 一般社団法人全国腎臓病協議会「腎疾患総合対策」の早期確立を要望する請願署名及び募金のご協力御礼

署名数 63 筆 募金 7,000 円



同時に難病・長期慢性疾患・小児慢性特定疾患の総合的な推進を求める請願書についても 63 筆の署名をいただき心より御礼申し上げます。



4. 2021 年度下期 会費納入のお願い

2021 年 10 月～2022 年 3 月

下期会費 3,700 円

内訳：全国腎臓病協議会 900 円（年間 1,800 円）

東京腎臓病協議会 1,800 円（年間 3,600 円）

柳原腎クリニック健腎会 1,000 円（年間 2,000 円）

既に、1 年分をまとめて納入していただいている会員の方もいらっしゃいます。

後ほど、個別にご案内をお届けします。

ご案内が届きましたら、柳原腎クリニック 1 階受付までお願い致します。

<あとかき>

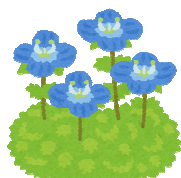
会員みなさん、鈴木看護師によるフットケアのポイント、いかがでした？

いましばらくは、顔を会わせての企画を開催する見通しがたちません。

健腎会たよりを通じて、学習・交流ができればと思っております。

さて、1 月下旬より、やっと新型コロナウィルスワクチンの 3 回目の接種が始まりました。基礎疾患を持つ我々透析患者は、既に接種を済ませた方がいる一方で、まだ予約すらできない方もおり、お住いの自治体によってかなりの差があるようです。住んでいる場所によって命の格差が生じているとしたら看過できないことです。

早くコロナの終息を迎えたいというのが皆さんの共通の願いだと思います。引き続き、密を避け、適度な運動（病状によります）を心がけ、安定的な透析を受けられますようお互い気を付けて参りましょう。



<柳原腎クリニック健腎会役員会一同>